

令和３年度 第２回杉戸町環境審議会会議録

期 日 令和３年１２月１７日（金）
午前１０時００分～午前１１時００分
場 所 環境センター ２階会議室

会議録様式

審 議 会 名	令和3年度 第2回杉戸町環境審議会
開 催 日 時	令和3年12月17日（金） 午前10時00分～11時15分
開 催 場 所	環境センター 2階会議室
会 議 の 議 題	（1）第2次杉戸町環境基本計画策定に係るアンケート調査について （2）第2次杉戸町環境基本計画策定に係る町民ワークショップの開催について （3）「環境動向の整理」について
公開非公開の別	<u>公開</u> ・ 非公開 （公開の場合傍聴者数 2人）
出席委員氏名	藤城一巳 早乙女行雄 木村芳裕 高崎勝美 高橋明 福田真道 坂本正博 佐藤杉弥 戸賀崎邦雄 山崎雅男 遠藤清 中村和孝
審 議 の 概 要	・ 別紙のとおり

発 言 の 内 容 ・ 説 明 等

議題（１）第２次杉戸町環境基本計画策定に係るアンケート調査について

- ・事務局より第２次杉戸町環境基本計画策定に係るアンケート調査結果の内容について説明した。
- ・質疑応答・要望

質問 環境情報の入手方法について、町民・事業者ともに広報すぎとの回答割合が一番高くなっているが、広報すぎとにはどのような環境情報が掲載されているのか。

回答 広報すぎとの環境情報の記事は、環境課で作成を行っており、野生動物の注意喚起やペットの飼い方、浄化槽の設置に係る補助金、太陽光発電の補助などの生活環境についての啓発が主となっている。

質問 環境情報の入手方法について、町民・事業者ともに広報すぎとの回答割合が一番高くなっているのは、「杉戸町についての環境情報を知る」という認識があるためと考えるが如何か。

回答 事務局でも「杉戸町についての環境情報を知る」という認識があるためと考えており、身近な環境の情報ということで、広報すぎとの割合が高くなっていると考えている。

質問 このアンケート調査については、回答の選択肢があり、選択肢にないものは自由記入となっているが、選択肢については事務局が用意したものか。

回答 事務局で検討し、作成している。

質問 資料５頁及び１７頁の町民・事業者における杉戸町の環境に関する満足度は、水のきれいさについて一番満足度が低くなっているが、これに対して、今後、町で特に重点的に進めて欲しい環境施策の分野に対応する項目がないように思えるが如何か。

回答 満足度の「水のきれいさ」に対応している「今後、町で特に重点的に進めて欲しい環境施策の分野」は、水質汚濁対策がこれに当たると考えている。

質問 資料 24 頁の事業者における「今後、町で特に重点的に進めて欲しい環境施策の分野」では、ごみ・リサイクル対策の回答割合が一番高いが、資料 13 頁にはごみ・リサイクル対策に関する項目がないのは何故か。

回答 資料 13 頁及び 27 頁の設問は、気温の上昇による気候変動に関する影響について、重点的に対策していくべき事項について選択肢を用意しているため、気候変動による影響を受けないと考えられるごみ・リサイクルに関しては選択肢を用意していない。

質問 資料 5 頁及び 17 頁の町民・事業者における杉戸町の環境に関する満足度は、表現は異なるが、今後、町で特に重点的に進めて欲しい環境施策の分野に対応するということでしょうか。

回答 満足度としての選択肢と、町の事業としての選択肢であるため、表現は異なるが対応している。

質問 資料 2 頁に年齢別の回答割合の結果が記載してあるが、若い世代の回答割合は、以前と比較してよくなっているのか。

回答 今回のアンケート調査結果は、中間報告であるため、前回の調査との比較による分析はできていないが、今後、行う予定である。

質問 アンケート調査結果では、町民の回答割合が 55.2%、事業者の回答割合が 50.0%とあり、高いように感じるが、他の自治体と比較するとどうなのか。

回答 町の他の計画策定時のアンケート調査は、30～40%であるため、環境に関するアンケート調査は他のアンケート調査と比較しても高く、事業者の回答割合の 50%は他の自治体と比較しても高いと考えられる。

質問 アンケート調査結果に男女比の記載がないが何故か。

回答 近年の性別に関する考え方の変化があるため、設問としては設けていない。

質問 過去にこのようなアンケート調査は実施しているのか。

回答 現行の計画を策定した 20 年前に実施しているが、それ以降は行っていない。

要望 今後、町で特に重点的に進めて欲しい環境施策の分野に関しては、身近なものと国際的なものなど規模別に分けて集計を行い、他の自治体の施策などを踏まえて、町における施策を検討してもらいたい。

要望 地域別の分析を行い、都市計画などの他部署とも連携して施策を検討してもらいたい。

要望 性別の項目については、設問から外してしまうのではなく、エックスジェンダーなどの項目を設けて、ジェンダーの問題についても取り組んでいることを示してもよかったのではないかな。

質問 他のアンケート調査と比較して、環境に関するアンケート調査では、現役世代からの回答割合が高いのか。

回答 他のアンケート調査と比較はできていないが、アンケート調査票の設計時に現役世代からの回答率の向上について検討を行った結果、70 代以上の回答割合が大半でなく、3 割弱程度となっている結果につながったと考えている。

要望 町民がすぐに取り組むことが出来ることについては、アンケート調査結果を踏まえ、情報提供を行ってもらいたい。

要望 アンケート調査結果に関しては、町民にフィードバックしてもらいたい。また、図表はカラーとし、字を大きくしていただきたい。

議題（２）第２次杉戸町環境基本計画策定に係る町民ワークショップの開催について

・事務局より第２次杉戸町環境基本計画策定に係る町民ワークショップの開催の内容について説明した。

・質疑応答・要望

質問 公募の対象は町民であればだれでもよいのか。

回答 公募の対象は町民もしくは、町内に在勤・在学の方としている。

要望 定員を 10 名程度とするのではなく、審議会委員や他の市民団体などへ声掛けを行い、杉戸町の環境問題について、話し合ってもよいと思うので、検討してもらいたい。

質問 対面での開催か。オンラインでの開催か。

回答 対面での開催を考えている。

議題（３）「環境動向の整理」について

- ・事務局より環境動向の整理の内容について説明した。
- ・質問及び要望なし